

第3学年 学級活動(1)

議題「3年2組の歌をつくろう」



令和元年9月11日
授業者：高橋 大悟

＜自発的・自治的な活動を
充実させる工夫＞

学級会コーナーの充実

「出し合う」を学級会前に行うこともあります。これにより、児童は話し合いで提案される意見を理解した上で学級会に参加することができます。また、自分の考えをまとめる時間をもつことができるため、積極的な学級会の参加につながります。

＜自発的・自治的な活動を充実させる工夫＞

計画委員会の活動

計画委員会は活動計画を作成し、話し合いをどのように進めたらいいかを考えたり、司会や黒板記録の練習を行ったりします。児童中心で考えさせ、必要に応じて教師は助言を行います。計画委員会の児童が学級会のイメージをもつことで、自信をもって学級会を進行していくことができます。

3年2組 クラスチャレンジ!

さかあがりリレー 10/18(金) 目標 → 1分4秒 1分2秒	長なわ3分間ヒッパ 10/11(日) 目標 → 87回 100回
	ボールおくり 9/14(水) 目標 → 16.42分 15分

＜自己肯定感・自己有用感を高める工夫＞

互いのよさの可視化

本学級では、一つの取組に対してクラス目標を決め挑戦をしています。クラスチャレンジを行う過程で、主体的に考え、励まし合い、成功を喜び合うことができ、集団としての肯定感が高まっています。また、クラスチャレンジの記録を掲示し、更新していくことで、よりよい学級を目指しがんばる喜びを育んでいくことができます。

＜自己肯定感・自己有用感を高める工夫＞

互いのよさの可視化

学校生活の中で友達に対して、うれしかったこと、すごいと思ったこと、がんばっていると思ったことなどについて、相手に伝えるためにカードを書く活動を行っています。作成したカードは、学級に設置されたポストに投函し、本人に届けられます。カードを読むことで自分のよさを認めたり、自分のがんばりを見てくれている人がいると感じたりする機会になります。本学級では、読まれたカードを掲示し、国語の時間に学習した「モチモチの木」の様に、一本の木にたくさんの花を咲かせていくことで、学級の友達のよさに気付いていくことができると考え取り組んでいます。

